

## 令和6年度 岩手県立前沢高等学校 第1回学校運営協議会 会議録

1 日 時 令和6年6月6日(木) 15:00~17:00

2 会 場 本校会議室

3 参加者

学校運営協議会委員

No.	氏 名	所 属・職 名	備 考
1	佐々木 紳 了	奥州市前沢総合支所・総合支所官	行政関係者
2	千 葉 昌	前沢図書館・館長	学習活動施設代表
3	三 浦 真	前沢商工会・会長	商工会代表
4	及 川 順 也	岩手銘醸株式会社・専務取締役	企業関係者
5	南 幅 正 勝	前沢中学校・校長	接続する学校の職員
6	菊 地 ま ゆ	前沢パン教室・講師	地域関係者
7	佐々木 誠 子	前沢高校・PTA会長	PTA代表
8	佐 藤 加奈子	前沢高校・元PTA会長	PTA代表
9	佐 藤 文 子	前沢高校・校長	当該校職員
10	高 野 敦 志	前沢高校・副校長	当該校職員
11	加 藤 一 浩	前沢高校・事務長	当該校職員
12	菊 地 亨	前沢高校・総務生徒指導課長	当該校職員
13	渡 部 亨	前沢高校・教務進路指導課長	当該校職員
14	庄 司 綾	前沢高校・教育相談保健厚生課長	当該校職員

※ 3名所用により欠席

4 次第及び会議録

(1) 開会

【副校長】

資料確認。辞令書について。本会成立の報告。開会。

(2) 校長あいさつ

【校長】

本校では昨年度から学校運営協議会がスタートし、今年度2年目となる。新入生23名を迎え、全校生徒81名でスタートした。昨年度から生徒数は減らしているが、先日行われた県高総体にはソフトテニス部が合同チームで出場することができた。男子バドミントン部は30度目の優勝を果たし、佐賀県で開催されるインターハイに出場する。女子も3位に入賞し、花巻市で開催される東北大会に出場する。また本日から前期中間考査が始まり、初めての考査となる1年生も含め、緊張感をもちながら取り組んでいる。委員の皆様とは、継続的にしっかり連携していきたいので、今年度の

取組における昨年度との変更点等についても、忌憚のないご意見をいただき学校運営に参画していただければと考えている。

(3) 自己紹介

上記の表の順に自己紹介。佐々木紳了委員を会長、千葉昌委員を副会長に選出。

(4) 資料説明

ア 令和6年度岩手県立前沢高等学校経営計画・岩手モデル・働き方改革アクションプラン・学校概況について【校長】

学校経営計画について、昨年度3回目の学校運営協議会でお示ししたのから一部変更あり。スクール・ポリシーは大きな変更はない。目指す学校像の今年度の重点目標いじめの対策取組について県の目標に沿う形で変更した。また岩手モデルが策定されたことから、不適切な指導の根絶について重点目標・取組方針を追加した。

岩手モデルについて概要の説明、県のホームページに掲載済、生徒・保護者にも周知していく。すでに行われている部活動指導者研修では、バドミントン部で長年コーチをされており、今年度から部活動指導員としてお願いしている方にも受講していただいた。本校でも先生方に理解して指導してもらっているが、あらためて不適切指導の根絶に向けて取り組んでいきたい。

働き方改革アクションプランについて、「岩手県教職員働き方改革プラン」が変更になりそれに基づき本校でも改定。本校の課題は休日の大会引率等の振替取得が困難な点。重点取組事項に挙げているノー残業デーの実施については、部活動休業日等先生方それぞれのスケジュールに合わせて設定してもらうことにしている。ホームページに掲載済。

学校概況について、令和5年度卒業生は進路達成100%であった。数年ぶりに国立大学にも1名合格した。新入生は学校生活に慣れてきた様子である。考査が終わり、最初の成績がどうなるか気になるころ。今年度から1年生の総合的な探究の時間ではNPO法人カタリバの協力を得ながら全国の高校生とオンラインで合同授業を実施予定。また1・2年生対象に「スタディサプリ」を導入。職員定数減になる中で、外部の力も活用しながら教育の質を確保していきたい。

イ 令和5年度校務分掌運営方針について

【総務生徒指導課長・教務進路指導課長・教育相談保健厚生課長・事務長】

各課、事務室の今年度の重点目標、具体的取組について説明。

ウ 参考資料について（高校説明会・特色入試・校則・【副校長】

高校説明会資料について、中学生や保護者にボランティアや個に応じた丁寧な指導、進路実績等PRして希望者増につなげたい。また体験入学のお知らせに合わせて、いつでも普段の学校生活を見学することができることも伝えたい。

特色入試について、本校では面接を実施する。特色入試を行わない学校もある。推

薦入試では1月に行われていたものが特色入試は一般入試と同一日に行われるので時期の違いが非常に大きい。

校則について、昨年度生徒会と生徒指導担当で協議を重ね、大幅に見直し生徒総会で承認された。特に服装、アルバイト、携帯通信端末に関わる規定について生徒たちが自分たちの力でより良い学校生活を築ける改正になっている。委員の皆様にも新旧の校則を見比べて意見をいただければありがたい。また生徒数減に対応するため委員会の統合等も進めたので合わせて確認してもらいたい。

創立100周年記念事業について、今年の2月に実行委員会を立ち上げ、今月第2回実行委員会を開催する。新役員の委嘱、各専門委員会の顔合わせ、スケジュールの確認を予定しており、いよいよスタートする。具体的な記念事業の内容や生徒の学びを充実させる環境整備に関わる案について、いくつかだされているが、委員の皆様からもアドバイスをいただきたい。

本校のホームページについて、昨年度奥州市の事業を活用してリニューアルしたので閲覧してもらいたい。

#### (5) 協議（質疑応答・提言・要望等）

##### 【委員①】

岩手モデルについて、適切な指導に対して問題が発生した場合の対応は準備されているのか。

##### 【校長】

岩手モデルは、不適切な再発防止に向けて教職員が取り組むべきものである。実際多くの先生方にすでに取り組んでもらっている内容もある。お話しいただいた内容については、県でスクールロイヤーの配置等が進められている。

##### 【委員①】

働き方改革も進めなければいけないし、意見として先生方をしっかりサポートできる体制も併せて必要だと考える。

##### 【生徒指導主事】

アルバイトについて、届出制に校則を改正したところだが、現時点ではそれほど希望者はでていない。今後地域で求められることとつなげることができるものがあれば検討していきたいし、地域で人手がほしいといった情報あれば提供していただくとありがたい。

##### 【委員②】

家計の状況等の理由でアルバイトの希望者はいるのか

##### 【校長】

希望者はいる。以前の校則でも家計の状況等を理由とした平常日のアルバイトは認められていた。

##### 【委員②】

難しい面もあるが、家計の状況でアルバイトが必要な状況になっている生徒を周囲で気づけることも大切になると思う。次に特色入試について詳しく教えてほしい。

**【校長】**

県立学校では、これまでの推薦入試がなくなり、自己推薦の形になる。また特色入試を受験するという事は同一校の一般入試も合わせて受験することになり、特色入試は受験せずに一般入試だけ受験するという選択肢もある。

**【委員①】**

特色入試のメリットは何なのか。

**【副校長】**

メリットになるか難しい面もあるが、中学校で一生懸命取り組んだが、いわゆる実績を残せなかった生徒にとっては可能性が広がるのではないか。一方、県立学校全ての入試時期が3月になることで、これまで推薦を考えていた生徒の動向は非常に気になる場所である。

**【委員②】**

自分が取り組んだこと、頑張ってきたことを表現することとスクールポリシーをよく理解することが大切になるということでしょうか。

**【校長】**

そのとおりである。

**【委員③】**

県立だけの入試で私立は関係ないのか。私立はそのままスポーツ推薦があるのか。

**【校長】**

そのとおりである。

**【委員②】**

追検査は残るのか。

**【校長】**

そのまま残る。

**【委員③】**

制度の変更について、今説明していただいてようやく理解できた。

**【委員②】**

この地区全体の実情に合わせた各学校の募集定員にしてほしい。

**【委員①】**

どこの高校も進路達成 100%なのか。もっとPRしてよいと思う。

**【委員③】**

高校生で取得できる資格について、さらに積極的に生徒に情報提供してよいと思う。

**【委員①】**

創立 100 周年記念事業について、同窓生で活躍している人を幅広く情報収集でき

れば、協力してもらえないのではないか。

**【副校長】**

日程やおおよその時間は決めているが、具体的内容はこれから検討していくことになるので、アイデア等いただきたい。

**【委員③】**

同窓生に学年代表がいるので、そこからの情報収集は有効ではないか。

**【委員④】**

校則が改正され、これまで以上に情報端末を学校で使うことが増えると思うが、学校の Wi-Fi 環境について教えてほしい。

**【校長】**

今年度からスマートフォンは Wi-Fi にはつながらない。タブレット端末を積極的に活用してもらうため、1年生から各家庭でタブレット端末を準備することになっている。

**【委員②】**

前沢商工会の事業として、にぎわいを創出する取り組みを考えている。チャレンジショップのような形で、高校生に参画してもらったり、若い思考を求めている。時間帯などの問題で一緒にできる場面は限られるかもしれないが、ボランティアではなくチームとして取り組めるものにしていきたい。

**【副校長】**

今年度のところで、委員の皆様と生徒が意見交換等できる場を設定していきたい。

**【副校長】**

最後に、今年度の学校経営計画の基本方針について承認いただける方は拍手をお願いします。 → 承認。

(6) 諸連絡

**【副校長】**

第2回の運営協議会について、11月中旬午後開催を予定。主な議題は、学校経営計画等進捗状況等について。

(7) 閉会